

第7回静岡市持続可能な森づくり研究会

静岡市

令和7年11月6日

「社会全体の力で支える森林づくりの方針」

- | | | |
|-----------------|---|----------|
| 1. 計画の名称と構成 | } | …これまでの補足 |
| 2. 計画の見直しと更新の時期 | | |
| 3. 林業新規就業者の傾向 | } | …第7章案 |
| 4. 担い手不足の対策 | | |
| 5. 担い手の育成 | | |
| 6. 社会への働きかけ | | |

1. 計画の名称と構成(案)

計画の名称

名称案

「静岡市 ^{もり}森林づくり 基本計画」

- ・市内での調整により、カタカナは使わない方向で進めることになった。
- ・「計画」が多数あるため、他の計画と区別しやすいようにしたい。
- ・森林を「もり」と読ませるのは一般市民にわかりにくいという意見が出ているが、これまで静岡市の森林政策では、「森林(もり)づくり」という言葉を使ってきたため、「森林づくり」としたい。

計画の構成

- ・木材利用、担い手確保について、循環林の管理方針の章に含める予定でこれまで説明してきたが、森林全体・社会に関わる取組に含める。
- ・現状では「①環境林②循環林③社会」の順で記載しているが、「①社会②環境林③循環林」の順の方が良いという意見もある。

第1章
計画の背景

第2章
現状と課題

公益的機能の維持

木材産業

森林をとりまく社会

第3章
目指す将来像と計画の基本方針

森林資源の保全と利活用を通じて、
人と森林とのつながりを育みながら、
豊かな生活ができる。

安全安心な生活を守る森林づくり
(環境林)

森林資源を活かす森林づくり
(循環林)

社会全体の力で支える森林づくり

第4章
環境林と
循環林の
考え方

第5章
環境林の管理方針

第6章
循環林の管理方針

第7章
社会全体の力で
支える森林づくり
の方針

第8章
具体的な
施策案

第9章
計画の
推進体制と
評価方法

2. 計画の見直しと更新の時期(案)

他の計画とのスケジュール

	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035	2036
第4次総合計画	実行											
	見直し											
見直し後 第4次総合計画						実行						
										次期計画策定準備	実行	
第3次 環境基本計画			実行									
第4次 環境基本計画						策定準備			実行			
森林整備計画 (法定計画)					実行						実行	
					見直し					更新作業		
この計画	策定準備					実行						実行
					見直し						更新作業	

3. 林業新規就業者の傾向

市内の現状



市内の
林業専業従事者
62人



市内の
林業兼業従事者
1,080人



市内の
合計林業労働力
年間22,005人日

・・・この労働力を維持しなければ、
現状の循環林が維持できないが・・・

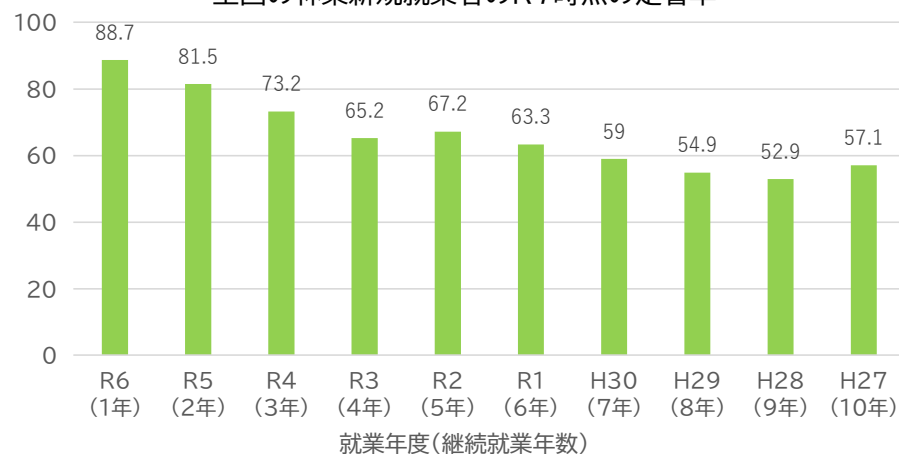
全国の傾向

- ・正規雇用が増加(数値根拠無し)
- ・伐木は機械化が進んだが造林は肉体労働のままのため、伐木従事者は横ばいだが育林従事者は減少(数値根拠無し)
- ・3年定着率は若干の増加傾向

全国の林業新規就業者3年定着率の推移

就業年度	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
定着率(%)	68.3	72.1	67.9	69.6	72.8	70.3	72.0	77.9	77.7	69.9	73.2

全国の林業新規就業者のR7時点の定着率



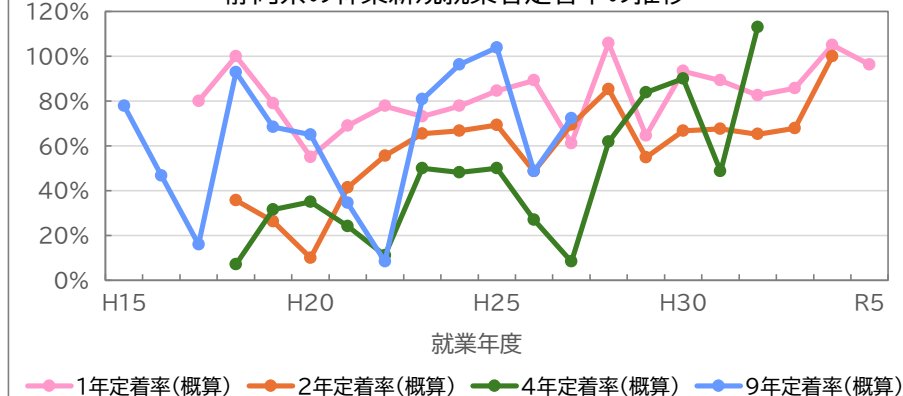
県内の傾向

- ・緑の雇用事業により新規就業者が増加し、ほぼ横ばいを維持
- ・定着率(研修受講者数から算出した概数)は若干の増加傾向

静岡県の林業新規就業者数(1年目研修修了者数)の推移

H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25
9	15	25	14	19	20	29	36	26	27	26
H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
37	36	34	31	30	37	23	28	20	27	30

静岡県の林業新規就業者定着率の推移



1年定着率=2年目研修修了者/その年の研修修了者
2年定着率=3年目研修修了者/その年の研修修了者
4年定着率=現場管理責任者研修(5年目)修了者/その年の研修修了者
9年定着率=統括現場管理責任者研修(10年目)修了者/その年の研修修了者

新規就業者数出典:緑の雇用公開データより

4. 担い手不足の対策(案)

課題		現在の対策	今後への提案
担い手の確保	・市内のすべての針葉樹人工林で木材生産するには、現状の5倍の労働力が必要(概算) ・人材マッチング ・多様な働き方、分業化に向けた検討	・森林の仕事ガイダンスの実施(山林協会) ・大学との連携 ・新規参入者への機器購入補助	・〇〇〇な人材確保への支援 ・特定技能外国人労働者、季節労働者の受け入れに向けた〇〇〇などの支援
定着率の向上	・安全衛生対策の強化による労働災害抑制 ・柔軟な働き方、副業等を可能にする環境づくり ・仕事へのモチベーションの醸成	・特殊健康診断、講習会開催の補助、災害保険料の助成 ・就労環境向上対策(山林協会) ・緑の雇用OJT研修	・ワークライフバランス、〇〇〇などの労働環境についての経営者向け研修の支援 ・木材加工業の労働環境向上支援
担い手の育成 (次頁に続く)	・収穫までの年数が長い木材生産においては、100年先を見据えながら施業を行うスキルや、高度な時世経営ノウハウが必要 ・環境林化整備にも、土地の条件に合った森林づくりための知識が必要 ・資格取得、技術力向上の推奨	・資格取得の補助	・架線集材、広葉樹植栽、〇〇〇などの技術講習の支援 ・環境林整備、造林、〇〇〇などの分野に特化した人材育成(分業化)の支援 ・経営、〇〇〇などについて助言を得られる制度

5. 担い手の育成(案)

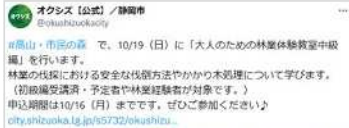
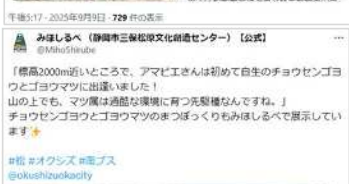
- ・資格取得等に対する助成を検討し、木材産業従事者のモチベーション向上とスキルアップによる業務効率化、優秀な人材の確保と離職防止を図る。
- ・資格取得を通して、他地域や異業種との横のつながりを築き、新たな視点や知識、人脈を得ることで、より良い事業の実施を図る。
- ・市内の事業者の資格保持状況を共有し、必要な資格の保持や教育の継続に配慮する。
- ・定期的に更新が必要な講習、近隣で実施されていない講習など、支援の方法を検討する。

資格 発行機関	市内	県内	
森林総合監理士 農林水産省	不明	58	R6時点
技術士（森林部門） 文部科学省	不明	49	R6時点
林業技能検定 厚生労働省	非公開	非公開	
林業技士 一社 日本森林技術協会	23	121	R6時点
森林情報士 一社 日本森林技術協会	3	15	R6時点
木材接着士 公社 日本木材加工技術協会	不明	22	H24以降計
木材乾燥士 公社 日本木材加工技術協会	不明	10	H24以降計
木材切削士 公社 日本木材加工技術協会	不明	6	H24以降計
構造用集成材管理士 公社 日本木材加工技術協会	0	0	H24以降計
木材保存士 公社 日本木材保存協会	5	19	R6時点
森林インストラクター 一社 全国森林レクリエーション協会	24	99	H30時点
樹木医 一財 日本緑化センター	18	80	R6時点

特別教育・技能講習等	講習 時間	費用 (千円)	特別教育・技能講習等	講習 時間	費用 (千円)
伐木等 特別教育	18	15～25	車両系木材伐出（機械集材）機械 特別教育	14	30
林業架線 作業主任者免許	—	9	車両系木材伐出（簡易架線）機械 特別教育	14	45
小型移動式クレーン運転（1～5t） 技能講習	20	30	チェーンソー取扱業務 特別教育	18	25
小型移動式クレーン運転（1t未満） 特別教育	13	20	巻上げ機運転 特別教育	10	15
玉掛け 技能講習	19	20～40	ロープ高所作業 特別教育	7	15
玉掛け 特別教育	9	11～18	フルハーネス型墜落制止用器具 特別教育	6	10
車両系建設機械運転 技能講習	38	80	刈払機取扱作業 安全衛生教育	6	13
小型車両系建設機械運転 技能講習	13	20	木材加工用機械作業主任者 技能講習	15	20
不整地運搬車運転（1t以上） 技能講習	11	40	はい作業主任者 技能講習	12	15
不整地運搬車運転（1t未満） 技能講習	12	15	フォークリフト運転（1t以上） 技能講習	35	50
車両系木材伐出（伐木等）機械 特別教育	12	40	地山の掘削及び土止め支保工 作業主任者技能講習	17	20
車両系木材伐出（走行集材）機械 特別教育	12	40			

6. 社会への働きかけ(案)

- ・広報予算は減少傾向にあるが、施設での展示や毎日のSNS更新などで、露出の機会を増加していく。
- ・ボランティアイベントの開催やノベルティグッズの製作、取組に関する情報発信など、民間と行政との連携を推進する。

広報誌	ウェブサイト	SNS	施設展示	イベントでのPR
静岡気分、エコチル ・特集記事 ・イベント情報へのイベント掲載 (全戸配布、全児童配布)   	ウェブサイト 静岡市公式、オクシズ、南アルプス、しぜんたんけんてちょう等 ・随時更新 ・イベントカレンダーへのイベント掲載   	SNS 静岡市公式LINE、オクシズ Instagram/X、みほしるベ X/Facebook ・随時更新 ・イベント情報、中山間地情報、環境教育情報、ボランティア情報   	施設展示 高山・市民の森「森の恵」 井川「M:I(エムアイ)」 三保松原「みほしるベ」 しずチカ、コジマ等 ・週4日開館～年中無休   	イベントでのPR 森林教室、出前講座、ボランティアイベント、ノベルティグッズの配布  

研究会スケジュール案

7月の研究会資料に掲載したスケジュール案から変更した部分があります。

日時	12月9日（火）14:00～16:00	1月はお休み	2月10日（火）14:00～ <u>17:00</u>	3月9日（月）14:00～16:00
会場	静岡市 上下水道庁舎7階 会議室		静岡市役所 新館9階 特別会議室	静岡市役所 新館9階 特別会議室
テーマ	【第8回:計画案の調整】		【第9回:計画案の最終検討】	【第10回:研究会の方向性の共有】
内 容	・計画案への御意見を反映しての、パブリックコメント前の調整 12月中旬～1月中旬で パブリックコメントを実施予定		・パブコメの実施結果の確認 ・新たな課題の抽出 ・森林計画に反映すべき具体的な内容の確認	・今後のスケジュール・進め方の合意 ・森林カーボンのクレジット創出事業の進捗報告